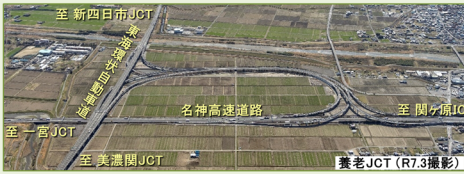
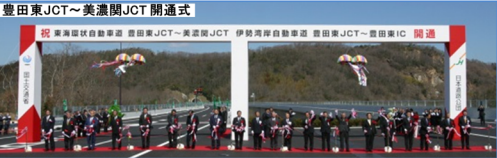
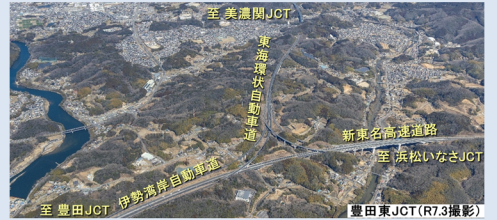


東海環状自動車道の沿革

西回り（関広見IC～新四日市JCT）	年度	東回り（豊田東JCT～関広見IC）
	1989(H1)	土岐市～関市 都市計画決定[H1.12]
	1990(H2)	豊田市～瀬戸市 都市計画決定[H3.3] 土岐市～関市 用地取得着手
いなべ市～四日市市 都市計画決定[H4.1]	1991(H3)	美濃加茂IC 都市計画変更[H4.10] 豊田市～瀬戸市 用地取得着手
いなべIC～大安IC 用地取得着手	1992(H4)	美濃関JCT～関広見IC 用地取得着手
東員IC～新四日市JCT 用地取得着手	1993(H5)	
関市～養老町 都市計画決定[H8.10]	1994(H6)	
東員IC～新四日市JCT 工事着手 大安IC～東員IC 用地取得着手	1995(H7)	
	1996(H8)	
	1997(H9)	土岐南多治見IC～美濃関JCT 工事着手
	1998(H10)	豊田東JCT～せと品野IC 工事着手 瀬戸市～土岐市 都市計画決定[H10.4]
	1999(H11)	瀬戸市～土岐市 用地取得着手
	2000(H12)	美濃市・関市 都市計画変更[H12.4] 豊田東JCT～美濃関JCT 事業許可[H12.8]※ せと品野IC～土岐南多治見IC 工事着手
	2001(H13)	
大野神戸IC～大垣西IC 用地取得着手	2002(H14)	
養老町～いなべ市 都市計画決定[H19.4] いなべ市 都市計画変更[H20.2] 大垣西IC～養老JCT 工事着手	2003(H15)	豊田東JCT～土岐JCT 4車線開通[H17.3] 土岐JCT～美濃関JCT 2車線開通[H17.3]
関広見IC～山県IC 用地取得着手	2004(H16)	
桑名市～いなべ市、四日市市 都市計画変更[H21.11]	2005(H17)	美濃関JCT～関広見IC 工事着手
岐阜市～瑞穂市 都市計画変更[H22.8][H23.3] 本巣市 都市計画決定[H22.8]	2006(H18)	鞍ヶ池スマートIC 社会実験開始[H20.2]
関広見IC～新四日市JCT 事業許可[H23.6]※ 養老JCT～養老IC 用地取得着手	2007(H19)	美濃関JCT～関広見IC 事業許可[H20.8]※ 鞍ヶ池スマートIC 連結許可・運用開始[H21.3]
大垣西IC～養老JCT 2車線開通[H24.9] 関広見IC～山県IC、大野神戸IC～大垣西IC 工事着手	2008(H20)	美濃関JCT～関広見IC 2車線開通[H21.4]
養老JCT～養老IC、いなべIC～東員IC 工事着手 本巣IC～大野神戸IC、養老IC～いなべIC 用地取得着手 岐阜三輪スマートIC 連結許可[H25.6]	2009(H21)	五斗蔭スマートIC 連結許可[H23.3]
本巣IC～大野神戸IC、養老IC～いなべIC 工事着手 山県IC～本巣IC 用地取得着手 (海津スマートIC) 連結許可[H26.8]	2010(H22)	
東員IC～新四日市JCT 2車線開通[H28.8]	2011(H23)	五斗蔭スマートIC 運用開始[H25.2]
養老JCT～養老IC 2車線開通[H29.10]	2012(H24)	
大安IC～東員IC 2車線開通[H31.3]	2013(H25)	
大野神戸IC～大垣西IC 2車線開通[R1.12] 関広見IC～山県IC 2車線開通[R2.3]	2014(H26)	
	2015(H27)	
	2016(H28)	豊田東JCT 新東名と連結[H28.2] 美濃関JCT 4車線開通[H28.3]
いなべIC～大安IC 2車線開通[R7.3]	2017(H29)	
山県IC～本巣IC 2車線開通[R7.4] 本巣IC～大野神戸IC 2車線開通[R7.8]	2018(H30)	
養老IC～いなべIC 工程精査中	2019(H31・R1)	土岐JCT～美濃加茂IC・SA 速度低下箇所付加車線設置。 R4年度から順次供用見込み(工程精査中)
	2020(R2)	
	2021(R3)	
	2022(R4)	
	2023(R5)	
	2024(R6)	
	2025(R7)	
	⋮	

※愛称「MAGロード」
三重県の頭文字である「M」、同じく愛知県の「A」、岐阜県「G」を組み合わせて「MAGロード」と命名されました。
マグネット(磁石)のように、それぞれの地域を引っつける道路という意味も込められています。



Instagram



X

国土交通省 中部地方整備局
岐阜国道事務所・北勢国道事務所



Instagram



X

東海環状自動車道

■事業目的

国道475号 東海環状自動車道は、愛知県豊田市を起点とし、愛知県瀬戸市、岐阜県岐阜市及び大垣市等の主要都市を経て、三重県四日市市に至る延長約153kmの高規格道路(一般国道の自動車専用道路)です。
本事業は、中京圏の放射状道路ネットワークを環状道路で結び、広域ネットワークを構築することで、環状道路内の渋滞緩和、沿線地域の地域産業・観光産業の支援、災害に強い道路機能の確保に寄与します。

東海環状自動車道 延長約153km



トピックス



■本巣IC～大野神戸IC 開通
東海環状自動車道の本巣IC～大野神戸IC間が、令和7年8月30日に開通しました。
これにより、東海環状自動車道の約9割が利用可能となりました。



東海環状自動車道(西回り)現場状況

ダイジェスト版
令和7年11月17日

■ 山県IC～本巣IC

令和7年4月6日開通



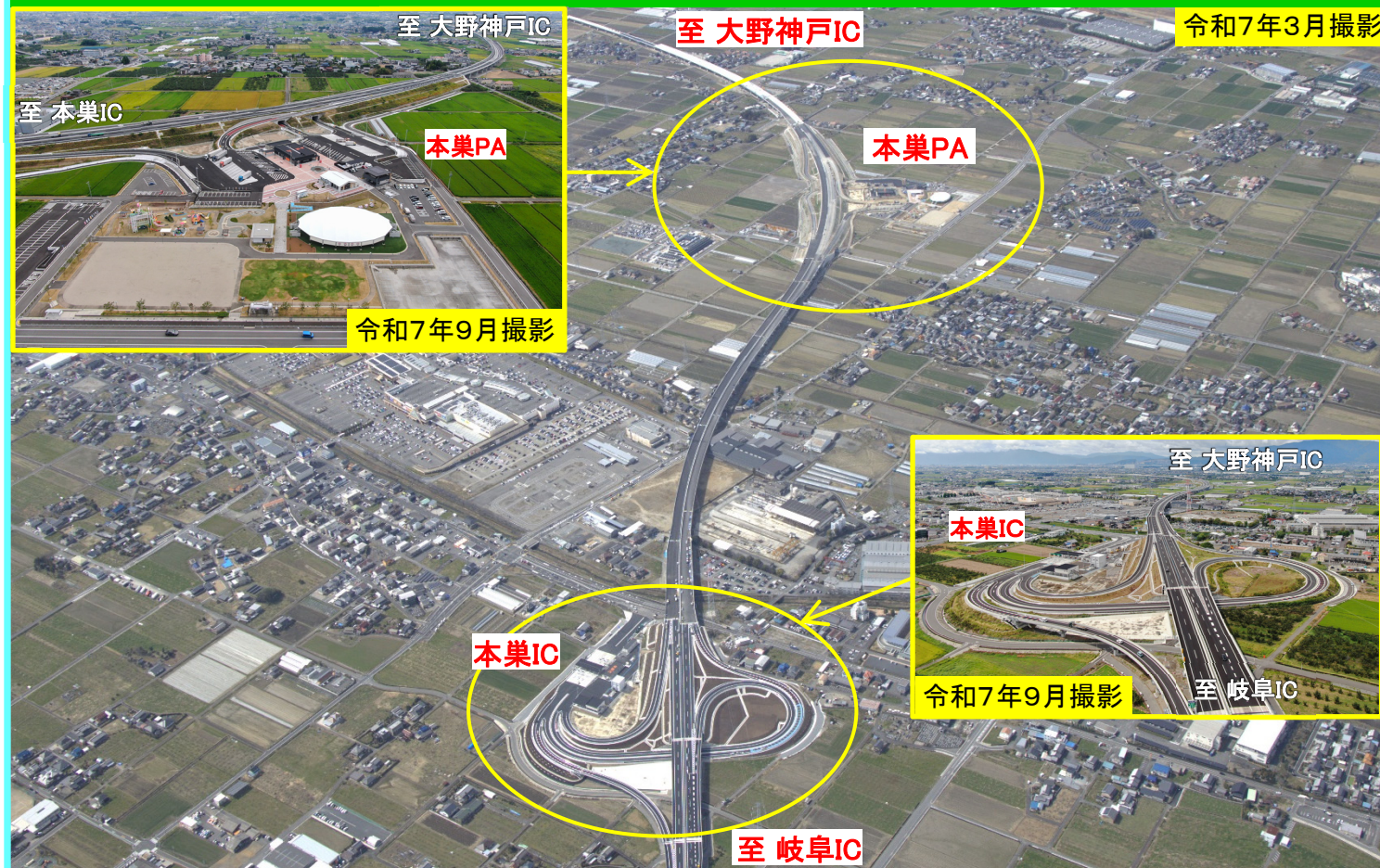
■ 養老IC～いなべIC

工程精査中



■ 本巣IC～大野神戸IC

令和7年8月30日開通



■ いなべIC～大安IC

令和7年3月29日開通

